

② 奥尻応援隊が生み出す 地域間交流

●奥尻島観光大使事業

この事業は、奥尻島出身者や島にゆかりのある方に、町が「奥尻島観光大使」として任命し承諾していただき、奥尻島の宣伝や町おこしの提言、またはイベントへの参加、知名度アップに協力していただくものです。

昨年は、UHBテレビ「の



札幌ドームで佐藤義則さん(左)が和田町長から奥尻島観光大使に任命される

この事業は、「奥尻島アンテナショップ振興会」(会長・林智美)が昨年9月に発足し、東京都板橋区「上板橋とれた村」で奥尻産の海産物や農産物を販売しており、郷土のPRや地場産品の流通拡大を図っているものです。

▶奥尻島観光大使第1号としてすでに活躍中のマダム石井さん



りゆきのトークDE北海道」でおなじみのレポーター石井雅子さんと、東京奥尻島人会(会長・岩藤毘)を奥尻島観光大使として任命し、テレビやイベントなどで多めに活躍しました。

今年は、奥尻島出身で「郷土の星」として有名な元プロ野球選手・佐藤義則さん(現北海道日本ハムファイターズ一軍投手コーチ)を奥尻島観光大使に任命し、5月8日に札幌ドームで盛大にその任命セレモニーが行われてマスコミに取り上げられるなど、奥尻島のPRに大きな話題を呼びました。

●観光アンテナショップ事業

また、東京奥尻島人会のご協力により、とれたて村イベントで「三平汁」を振舞うなど、経費を大きくかけない口コミPRや地域間交流が図られるなどの効果が期待されています。



▲盛況ぶりをみせているアンテナショップ

③ 体験・滞在型観光の 組織化と人材育成

一昨年に奥尻島で初めて修学旅行を受入れました。

今年も修学旅行生が島に訪れる予定です。

離島という特殊条件からなる自然と歴史を活用した体験観光が、観光協会や旅館組合、関係民間団体との連携により取り組めることが実証された

◆「奥尻島アンテナショップ振興会」では、奥尻島の地場産品を扱う事業所等を対象に参加を募集しています。詳しくは、奥尻町役場産業建設課商工観光係(☎2-2351)までお問い合わせください。

ことから、今オフシーズンには観光関係者をはじめ町民が楽しく島の観光をよく知り、スキルアップに繋がるような学習機会を増やし、受入体制の組織強化を図っていきます。また、今年も、奥尻島の自然を活用した「ウォーキング」といった健康づくりイベントを活用して観光客誘致に取り組むほか、自然体験リーダーの養成講座、救急法の習得などを積極的に開催し、観光の担い手となる人材育成を図っていきます。

④ 広域観光への取り組み

「奥尻と函館は近い」、もっといえば「東京からも近い」、「東京から2時間で午前中に島にいける」…奥尻島を訪れた観光客からこのような言葉をよく聞くことがあります。

昨年、HACにより36名乗りの航空機が就航、航空機を使ったHAC就航記念イベント「フライト&フィッシングin奥尻」を開催しており、また、秋にも開催予定で、函館〜奥尻間の航空機利用促進イベントとして、その定着を図っていきます。

また、檜山7町で構成する「檜山広域観光ルート開発事業実行委員会」（会長・田中宏）との連携で、フェリー航路（江差・せたな）をルートに「体験・交流型モデルコース」を商品化し、道内外の修学旅行を始めとする教育旅行をPRしたり、さらには道南地域スタンプラリー実行委員会では「みなみ北海道ぐるっとスタンプラリー2007」

◆2007フライト&フィッシングin奥尻
 ▼ダービー開催期日 4月1日〜6月31日
 ▼場所 奥尻島全域
 ▼お問い合わせ先
<http://flint-fishing.com/>

⑤ 観光交通アクセス対策が生む効果

島内交通インフラ対策として「奥尻島観光歓迎キャンペーン事業」を平成11年度から展開していますが、より航空機やフェリー利用を促進させることで観光客の入込み増を図るため、魅力ある観光施策の具体案の検討に入ります。

大きな成果があったキャンペーン事業



〔表2〕奥尻島観光歓迎キャンペーン事業年度別・月別実績
 (単位:台)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	計
平成11年度	2	21	47	144	61	12	7	0	0	0	294
平成12年度	4	34	61	172	91	38	6	0	0	0	406
平成13年度	7	49	72	153	89	50	9	0	0	0	429
平成14年度	15	40	84	169	118	54	4	0	0	0	484
平成15年度	16	67	117	198	102	68	16	2	0	0	586
平成16年度	12	99	118	158	76	77	18	1	0	0	559
平成17年度	16	99	96	125	76	70	36	1	0	0	519
平成18年度	17	101	92	120	74	66	52	0	0	0	522

●奥尻島観光歓迎キャンペーン事業

この事業は、6メートル以上のバスで観光目的のために来島して宿泊をした場合にフェリーの復路運賃を助成する制度で、平成11年度から企画して毎年実施していますが、今年も7〜8月の補助率を変更して実施しています。

この事業の実績は表2のとおりですが、団体ツアー等の受入れや島内交通アクセスの利便性を大きくカバーしています。

なお、この事業について不明な点や詳しくは奥尻町役場産業建設課商工観光係（☎01397-212351）へお問い合わせください。

●定期観光バス事業

観光客が最も多いシーズン「青苗岬」を巡る午前コースと「西海岸の奇石」〜「彫刻公園・北追岬」巡りを加えた午後コースがあります。

この事業では、地元ガイドのきめ細かな案内が、観光客に好評を得ています。

▼運行時間：7月1日〜8月31日（2カ月間）

▼発車場所：奥尻港フェリーターミナル前（バスセンター前）

▼発車時刻：午前9時30分と午後3時30分の1日2回（奥尻港を出発）「賽の河原」〜

「青苗岬」を巡る午前コースと「西海岸の奇石」〜「彫刻公園・北追岬」巡りを加えた午後コースがあります。

▼利用料金：午前コース 大人2千700円・小人1千500円、午後コース 大人3千円・小人1千700円（税込み・奥尻島津波館見学科含む）

▼詳細予約：6月1日から、（有）奥尻観光（☎01397-312811）、奥尻町役場産業建設課商工観光係（☎01397-212351）